

# 大阪フィルハーモニー交響楽団

## 第47回岐阜定期演奏会

2021年第18回ショパン国際ピアノコンクールセミファイナリスト  
東大卒、話題のピアニスト**角野隼斗**が登場!



ピアノ **角野隼斗**

© RyuyaAmao



指揮 **ロベルト・フォレス・ベセス**

©ean-Baptiste\_Millot

2024. **3/16** [土] 17:30開演  
(16:50開場)

音楽評論家 奥田佳道氏によるプレトーク開催 <17:10〜>  
演奏会の聴きどころを解説します!

サラマンカホール 岐阜市藪田南 5-14-53

全席指定 **S** 5,500円 **A** 4,500円  
[サラマンカメイト: **S** 4,950円 **A** 4,050円]

※学生半額(30歳まで)。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※車椅子席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。  
※チケット購入枚数制限あり(お1人5枚まで)。  
※スマホの方はネット予約で電子チケットが購入できます。  
当日、入場口でスマホの電子チケットを提示してください。

サラマンカメイト 2023 先行発売 **12/4** (月) 一般発売 2023 **12/11** (月)

\*電話/インターネット 9:00〜 \*窓口 12:00〜

### プログラム

モーツァルト:交響曲第32番 ト長調 K.318  
ラヴェル:ピアノ協奏曲 ト長調  
ショスタコーヴィチ:ピアノ協奏曲第2番 ヘ長調 作品102  
ベートーヴェン:交響曲第8番 ヘ長調 作品93

※曲目が変更になる場合があります。

岐阜県内の小中高生対象の「公開リハーサル」、  
小4〜6年対象の「子どもアート体験」を実施します。  
※詳細は裏面をご覧ください。

主催:サラマンカホール  
共催:公益社団法人  
大阪フィルハーモニー協会



特別協賛

人と、地域と、未来をむすぶ  
**十六フィナンシャルグループ**

十六フィナンシャルグループは、音楽などの文化・芸術活動を通じて、  
次世代につながる快適で魅力ある街づくりを応援いたします。

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター  
**058-277-1110** [9:00~21:30]

チケットのネット予約は公式サイト「サラマンカ・オンラインチケット」で  
チケットぴあ t.pia.jp Pコード: 251-124  
イープラス eplus.jp / ファミリーマート

サラマンカホール 検索





## 指揮 ロベルト・フォレス・ベセス Roberto FORES VESES

バレンシア生まれ、イタリアのベスカラ音楽院、ヘルシンキのシベリウス音楽院でレイフ・セゲルスタムに師事。2007年ルクセンブルクのスヴェトラノフ国際指揮コンクールに入賞。2008年、ボリショイ劇場「マクベス」、トリノ王立歌劇場「愛の妙薬」、「サロメ」に次々とデビュー。その後も「ランスへの旅」、「ドン・パスクワレ」、「チェネントラ」、「ラクメ」、「魔笛」、「アルジェのイタリア女」、「セビリヤの理髪師」等を数々のプロダクションに招聘される。また、リヨン国立管、ルクセンブルク・フィル、プラハ・フィル、スペイン放送響等ヨーロッパ各地のオーケストラへ客演を展開。近年のハイライトは、パリ室内管、ボルドー＝アキテーヌ国立管、アヴィニオン管、モンペリエ国立響、ニース・フィル、ハーグ・レジデンティ管、バレンシア響、ポルト響、スコットランド室内管、ジュネーヴ室内管、オーデンセ響、ロシア国立響、NHK交響楽団、香港シンフォニエッタ等へ客演、フランスのヴィシー・オペラで「ドン・パスクワレ」、「魔笛」を指揮した。音楽監督・首席指揮者を務めたオーヴェルニュ国立管弦楽団とともに仏アパルテ・レーベルへ多くのレコーディングを残している。チャイコフスキー、シベリウス、ベートーヴェン、そして吉野直子をソリストに迎えてのロドリゴ・ドビュッシー、トゥリーナによるハープ協奏曲集、ドヴォルザーク、ヤナーチェク、マルティヌーのチェコ作品集、ベルク、シュレーカー、ウェーベルン、シェーンベルク、R. シュトラウス等いずれも絶賛された。

## ピアノ 角野隼斗 Hayato Sumino

1995年生まれ。2018年、東京大学大学院在学中にピティナピアノコンペティション特級グランプリ受賞。2021年、ショパン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。これまでにポーランド国立放送交響楽団、ボストン・ポップス・オーケストラ、ハンブルク交響楽団、ブダペスト・ドホナーニ管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団等と共演。2018年9月より半年間、フランス音響音楽研究所(IRCAM)にて音楽情報処理の研究に従事。これまでにジャン＝マルク・ルイサダ、金子勝子、吉田友昭の各氏に師事。さらにFUJI ROCK FESTIVALへ出演など、活躍の場はクラシックフィールドに留まらない。2020年、1stフルアルバム「HAYATOSM」をリリース、オリコンデビル8位を獲得。最新作は、マリン・オルソップ指揮、ポーランド国立放送交響楽団とのライブ録音による「ショパン：ピアノ協奏曲第1番」。クラシックで培った技術とアレンジ、即興技術を融合した独自のスタイルが話題を集め、「Cateen(かていん)」名義で活動するYouTubeチャンネルは登録者数が120万人超、総再生回数は1億回を突破するなど、新時代のピアニストとして注目を集めている。CASIO電子楽器アンバサダー、スタインウェイアーティスト。https://hayatosum.com/



## 大阪フィルハーモニー交響楽団

OSAKA PHILHARMONIC ORCHESTRA

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。大植英次音楽監督時代には「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集め、2014～2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「ショスタコヴィチ／交響曲第4番」「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音が相次いでリリースされる等、高い評価を得た。2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2017年度文化庁芸術祭・優秀賞受賞。2017・2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞を二年連続で受賞。2022年創立75周年を迎えた。



## 〈プレトーク〉音楽評論家 奥田佳道 Yoshimichi Okuda

東京生まれ。ヴァイオリンを学んだ後、ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。くらしき作陽大学講師、エリザベト音楽大学講師を務めた。NHK、日本テレビ、WOWOW、クラシカ・ジャパン、MUSIC BIRDなどの音楽番組に出演。20年以上に渡ってウィーン・フィル ニューイヤーコンサート生中継の解説をFM、BS、Eテレのいずれかで行った。2019年はBS4Kザルツブルク音楽祭ウィーン・フィル生放送の解説を担当。日曜朝のNHK「音楽の泉」第4代解説者。「ラジオ深夜便くクラシックの遺伝子」に出演中。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ」(音楽之友社)ほか。

**「子どもアート体験」募集のご案内** 2024年 3月16日[土]  
10:30(集合)～12:00(終了予定)

**参加無料** **オーケストラの公演ができるまで**

- 対象:小学4年生～6年生
- 募集人数:8名程度(先着順)

「ステージマネージャー」「ライブラリアン」と呼ばれるオーケストラならではの職業を知っていますか?普段見ることのできない彼らの仕事を間近で見て、お話を聞ける大変貴重な機会です!!

※定員になり次第締切 申込期間:2023年12月1日(金)～2024年1月26日(金)必着

**公開リハーサルのご案内** 2024年 3月16日[土]  
14:00～16:00(開場13:20)

**参加無料** 岐阜県内の青少年を対象としたオーケストラのリハーサルを公開いたします。公演に向けて指揮者とオーケストラが音楽を作り上げる様子をご覧ください。

- 対象:「岐阜県内」の小・中・高校に在学中の児童生徒とその保護者
- ※応募多数の場合抽選

後援:岐阜県教育委員会 申込期間:2023年12月1日(金)～2024年1月26日(金)必着

申込方法:どちらも詳細はサラムンカホールHPおよび専用チラシにてご確認ください。「子どもアート体験」、「公開リハーサル」のお問い合わせ サラムンカホール TEL.058-277-1113

大好きなこの街の未来をつくろう。

CMギャラリーはこちら

人と、地域と、未来をむすぶ

**十六フィナンシャルグループ**

十六銀行 十六リース 十六TT証券 十六カード 十六電算デジタルサービス 十六総合研究所 NOBUNAGAサクセッション  
NOBUNAGAキャピタルビレッジ カンダまちおこし 十六ビジネスサービス 十六信用保証